



Tokyo Rinkai West Rotary Club

東京臨海西 ロータリークラブ

第2580地区(東分區)



クラブ会長ターゲット

「会員増強し共に成長、発展へ」
"Growing and developing together by
increasing membership"

2023-2024年度 東京臨海西ロータリークラブ会長

三橋 晶



国際ロータリーテーマ

「世界に希望を生み出そう」
"CREATE HOPE in the WORLD"

2023-2024年度 国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー

2023年12月15日[第136回]

創立：2018年11月22日

会長：三橋 晶

副会長：継 岩 憲 二

幹事：橋 豊 和

会報担当：大西聡/熊倉貴志

12月15日の卓話

12月1日の出席率

12月22日の卓話

活動報告
青少年交換留学生 シリナット君

会員在籍者数	42名
会員出席者数	30名
会員欠席者数	12名
本日の出席率	71.42%

年次総会
クリスマス家族会

《2023-2024年度 例会 第135回例会報》 2023年12月1日(金)東武ホテルレバント東京「吉野の間」

司会：平井修二会員

■点鐘：東京臨海西RC 三橋晶会長



■国歌斉唱

■ロータリーソング「奉仕の理想」「四つのテスト」斉唱
ソングリーダー：山崎和弘会員



■「ロータリーの目的」東京臨海西 RC バージョン

■来賓紹介：三橋会長

- 東京臨海西ロータリークラブ 発起人代表
東京臨海ロータリークラブ 鈴木孝行様
- 今年度米山奨学生 雷 博強君

■卓話者紹介：三橋会長

- プログラム構成委員会 副委員長 大西聡会員
- 会計監査 石田清貴会員

■ビジター紹介：島崎久志会員
本日はいらっしやいませんでした

■東京臨海西RC会長挨拶：三橋晶会長

■会長報告：三橋晶会長

- ライさん奨学金お渡し・一言



(雷 博強さん)

■ 幹事報告：橋豊和幹事



- 12月のロータリーレートは1ドル 147円です
- ガバナー月信 12月号をメール配信しました(11/29)
- ロータリーの友 12月号をメールBOXに配布しました
- 11月度定例理事役員会議事録をメール配信しています(11/29)
- 本日、例会終了後理事役員会を行いますので、理事役員の方3階「松桐の間」にお集まりください
- 次回 12/15 は年次総会 12:30~12:40 会員総数の3分の1で成立となります
- 12月のお祝はクリスマス家族会(12/22)に行います

■ 委員会報告

- 国際奉仕委員会 ロータリー財団担当
ロータリー財団月間について



(左から石田清貴会員、武井隆光副委員長)

- 青少年奉仕委員会 佐藤委員長 伊藤副委員長より
少年野球について
- ゴルフ幹事 米井会員より
地区決勝ゴルフ大会の結果報告



(佐藤太基委員長)



(伊藤宏之副委員長)



(米井新吾副委員長)

● カウンセラー委員会 各リーダーより(各2分)

- ・坂東グループ(松本泰幸会員)
- ・石田グループ(石田清貴会員)
- ・米井グループ(米井新吾会員)

■ 出席状況報告：田名網一嘉会員

⇒詳細 1頁バナー下の出席状況報告欄にて



■ ニコニコBOX 報告：飯塚正裕会員



(ご意向)大西さん、石田さん卓話頑張ってください。
今日は日台親善会議札幌大会の打合せに行ってきます：齊藤実様(東京臨海RC・当クラブ特別代表)

(ご意向) 大西さん石田さん卓話楽しみにしております。よろしく願います：当クラブ三役

(ご意向) ナットを受け入れ始めました。めちゃくちゃいいやつで、毎日楽しくやっています。次のホストファミリー募集中です。なるべく自クラブで回しましょう：飯塚憲貴会員

(ご意向) イニシエーションスピーチ、よろしく願い致します：石田会員

(ご意向) 魚釣りの名人平井村さんから金目鯛などいただきました。お寿司屋として大変ありがたく使わせていただきました！またお願い致します：中村会員

(ご意向) 税務調査終わりました。大倉会員、飯塚正裕会員ありがとうございました！コンサル料はこのニコニコです：平井会員

栗山会員、西野会員、大星会員、米井会員
本島会員、岩崎会員、松本会員、島崎会員
飯塚正裕会員、佐藤会員、北林会員、清水会員
松原会員、岡田会員、大西会員、伊藤会員
武井会員、二瓶会員、岸会員、坂東課員
山崎会員、間野会員

【30件 90,000円 今年度累計 1,113,000円】

■本日の卓話

「イニシエーションスピーチ」

プログラム構成委員会 副委員長 大西聡会員



大西です。2回目なので前回のおさらいを少しさせてもらいます。

昭和37年10月1日の江戸川区生まれでございます。3人兄弟の長男で小中は地元の公立校で、高校は私立の東海大附属の高輪台高校。男子校なんですね。当時ちょっと最初暗くなりまして、最終的には男ばかりというのも楽しかった。その後また東海大の工学部に進学するんですけども、これまたしくじって男ばかりですね。これもまたちょっとイメージと違う大学生活で、その後日本電気通信システムで、これは NEC グループの会社なんですけども、私の場合も何10年も前で北林さんなら分かると思うんですけど、アッセンブラとか PL1とか、要は高級言語じゃないですね。今時そんなことやる人はいないっていうのをやりました。その後、設計

にちょっと興味があったんで、建築事務所で当時は CAD なんかないですね。手書きで店舗とかマンションの図面を書いてました。その後、身内が造園とか工事の会社をやったんで、そこに時代とともに引っ張られてですね。造園の工事現場とか、あとは観葉植物のリースとかで、バブルもあったんで景気よくやりました。ただ後に倒産してしまうんですが、最後の方は経理とかやってたんで、この会社も危ないなっていうのがあって、ネットショップを弟と開いて、こっそりこの次の道を探ったりもしてました。

その傾いた時に鈴木総代をある方から紹介されて相談に行ったんですね。今からもう20年以上も前ですから、バリバリ頭の回転が速い。最初に会った瞬間にまずいどこに落ちたのかなと思いました。身なりと雰囲気。そこでですね、ホワイトボードに決算書とかそういう内容はぱっと書いてですね。分析してくれたんですね。結果、これは潰すしかねえな。要はここまで来ちゃったなっていう話です。結局、会社の潰し方を教えてもらったところがあります。

その後の細々色々やったんですけど、やっぱ食べていけないですね、その間、京葉鈴木グループの方が時々連絡をくれて、僕もちょっとしっかり働かなきゃならないっていう事情もあったんで。子供が3人いたり、色々ありましてね。中央建設機工っていう会社を使って、そこで造園工事やりやいいじゃん！みたいな軽いりで誘って頂いて、そこに甘えさせて頂いて頑張った結果ですね。代表取締役にもなれて、ロータリーの一員にもなれた。復活できたっていう話までが前回まででした。

ここからなんですけど、カウンセラー委員会でも聞いたんですが、京葉鈴木グループって何？というか、案外知られてないんですね。なので京葉鈴木グループについて少し話をさせていただきます。

ご存知のように鈴木総代が創業して率いている。今グループで42社ありましてそのうち22社で財務の集計をしています。7月が決算なので、連結決算のような形で、前期2023年7月期の実績は売上322億5000万。実質利益で43億3000万。グループの総資産で323億8000万。自己資本比率は59%。ただし、借入れなくてもいい会社なので、これを全部返すと66.6%で、この資産の営業権とかそういうの加味しますと、自己資本比率は76.6%で、実際に今仕事を一切やめても3年間270名の社員に給料払い続けることができるという。そういうしっかりした内容の会社になっております。

今期はですね、売上目標は330億、実質利益は43億。こちらは岸会員の話では上方修正が出来そうだからというくらいスタートダッシュは非常にいい状況になっております。(平井会員より補足あり)もって増えました。4年間給料を払い続けることが出来るそうです。

どんな事業をやっているのという。今日は時間がないんで、大ざっぱに行きますけども、リサイクル事業として産業廃棄物の収集運搬、これは3社で、90台ぐらいのダンプ等でやっています。中間処理業、これは7箇所の処理場を持っております。汚染土壌、これは土対法つ

ていうのに関わる、これまた産廃とは違うそういった施設を1つ持っています。で、リサイクル製品製造業、これは集めた建設汚泥を処理して流動化処理土とか再生土にしてまた売るという、そういう施設が3か所あります。

その他として不動産。自動車整備。外国人実習生の受け入れと、あとはザイペックスというカナダから輸入してコンクリート改質材の総代理店。そういったことをやっております。

で、メインがですね。建設汚泥ってご存じですか？マンションとかビルを建てる時に杭とか打って土が出ますよね。それが産業廃棄物なんですね。これを建設汚泥と言って、収集しまして、うちの7か所の処理場に持っていく。それをですね、中間処理したもの、主に脱水とか、固化をしたものをリサイクル施設に運ぶ、ここで流動化処理土や再生土を製造します。博多駅前が陥没した時に埋めた、あれが流動化処理土です。これも製造特許を持っています。

お金をもらって処理をして製造してまた売るというこれすごいですね。これらをトータルにやっています。

先ほどの流動化処理土とか再生土とか特許を取った技術の研究もしてまして、中間処理した材料、要は産廃はそもそも売れないからゴミなんですけども、処理したことで有償売却できるゴミじゃなくなるんですね。これを今度はリサイクル施設に売るんですが、アルカリ度が高くなっちゃうんで使いづらいんです。それを中性化するためにどうしたらいいかっていう研究をずっとやってきました。中性化するためにCO2を使ったんだけど、結果としてCO2を減らせるということで、非常に今引き合いが高くてですね。いろいろな企業から引き合いがあって、共同研究をしたり、今後、未来につながることもなっております。

こちらが先ほどの中間処理施設とリサイクル施設です。東京中心に関東一円、こういうふうに戻って、どこからでも持っていける。それが儲けのシステムという鈴木総代の構想でここまで来て、このシステムで本当に強いグループ形になってます。

それぞれの施設です。これが理研工営。市川市原木。これは東京から近いんで利便性あるとこですね。これは京葉興業。千葉県佐倉市。こちらがケイエスライン。香取郡多古町成田空港のちょっと先です。こちらが丸吉環境。木更津。こちらが石井吉豊エンジニアリング。八潮市です。こちらが横浜インダストリー。横浜の戸塚です。東戸塚駅から歩けるとこにあって、非常に珍しい所にあります。こちらが京浜環境リサイクル。福浦。横浜市金沢区です。

ここからがリサイクル施設で、ジャパンリコロジー。千葉県東金市です。これが首都圏リサイクル工業。市川市高谷。こちらは常総企業。埼玉県三郷市にありますね。こういったところが稼働して、儲けのシステムをがっちり作ってるというような形ですね。

グループの話は細かくは出来ないの。ここまでにさせてもらって、ここからですね、少し実になる話をし

なきゃと思ったんですけど、私がこのグループに入って迎えたピンチの話をさせてもらいます。

※内容は割愛させて頂きました。

会計監査 石田清貴会員



私も2回目でイニシエーションスピーチですかね。

最初にやったのは4、5年前だと思いますけど、よろしくお願ひします。

私の略歴自己紹介からですが、埼玉県川口市の鉄工所の長男として1965年。昭和40年ですね。

生まれました今58歳になりました。還暦まもなくです。私もずっとサラリーマン長かったんですが、このような交流会とかで家業を継いでいる方といろいろ話をさせて頂いているのですが、僕は家業を継がなかったんですね。僕と弟が男2人いるんですが、2人とも継いでないです。

当時私は大学に行ってまして、機械を父親が出てるといことで、機械工学科行ったんですが、当時バブルの時にですね、私もこう見えても今から20キロぐらい痩せていて、六本木のディスコで遊んでいてですね、この右側にディスコエリアというディスコに行きまして、バブル時代に、飲食レジャー系の、鉄工所はちょっと自分でも向いてないなと思って。父親に相談したところ自分の好きなことやっていいよって言われたんですね。飲食店を将来的にやりたいなと思ったのもあってですね。いつも遊んでいるエリアというディスコが日拓グループということで、当時でリクルートの雑誌で知って日拓グループという所に、大学卒業して入社したという次第です。今神田うのさんのご主人が社長やってる会社ですね。ここで17年間勤めてたんですけど、バブルが弾けてですね。飲食レジャーが全部駄目になって、残ったのがパチンコと。今はほぼパチンコと不動産の会社ですけど。私も最初飲食レジャー店舗にいたんですが、パチンコ店とかに配属になってですね。パチンコとやっぱり収益性がすごい高いを知ってですね。すごいなと思ってます。

さっき僕、鈴木総代とこの日拓の創業者の西村会長がダブるところがあってですね。僕も創業したオーナーってどういう生活しているのかなとか、朝どういふふうに起きて、どういふご飯食べて、愛人が何人って、お金はどうなってるのかって知りたくて、僕日拓グループで手を挙げて会長秘書になったんですよ。

2年間会長秘書したけどすごい厳しいんで。すごい勉強になりました。1言で言うとすごい努力してるなと、毎朝経営者の会合を出たりですね。夜もいろんな経営者の会合を出たりですね。ほぼもう毎日のように朝夜会合出てるという状況ですね。すごい努力してるな。とてもじゃないけど敵わないなと感じました。秘書やっていてすごいストレスですね。

鈴木総代と違うのはですね、日拓の会長は超パワハラということですね。超パワハラ。怒鳴りまくりです。物も飛んできました。朝から「はい日拓でございますと」馬鹿野郎から始まって超パワハラなんです。もう90歳です。まだ会社来てるらしいですけど。秘書なんで車も一緒に乗って、ロールスロイスのね、前の席乗ると後ろから蹴飛ばされてですね。でも勉強したなっていう思い出があります。

多分このままいたら、会長より僕がストレスが早く死ぬなと思ってですねもうやめようと思って辞めました。元々不動産の会社で先輩がどんどんやめてしまっただけで幹部いなくてですね。自動的に、僕も常務執行役員までやらせていただいて、ただ血縁しか役員になれないので、執行役員がこれ以上上がれないと思いました。

パチンコ儲かるから、でもお金かかるからゲームセンターやろうと思って辞めました。そしたらガイアグループからお誘いを受けてこの間民事再生になりましたけど。パチンコは興味ないから、ゲームセンターやりたいって言ったからゲームセンターやってくれというところで、ガイアグループにお世話になりました。

たまたまアドワーズという当時ジャスダック上場していたチェーンを買収して、そして僕がアドワーズに移りますという状況なんです。最後は株価上げろって、毎日のようにプレッシャーの電話があつてですね。スマホゲームが出てきて株価が上がらないですねもうカジノ関連銘柄に位置付けるしかないかと思って、マカオのサンズホテルというカジノホテルに中に出店の話があつたので、マカオに子会社作って、僕が社長やってゲームセンターやったという流れです。

ラスベガスサンズグループという世界1のカジノチェーンのマカオのホテルの中で、アドワーズというゲームセンターやってですね。独立したいと思っていたんですけど、業界がパチンコゲームセンターカラオケとか、多分日本でこれから伸びないなっていう業界なんです。質屋がいっぱいあるんです。マカオってカジノが世界一の街ですけど、質屋も世界一ですね。

質屋っていうのはお金物を預かったお金を貸し出して、期限までお金返してこなかったらリユースするっていう。質屋のビジネスモデルってすごいいいなと思ってですね。それで自分でやろうと思って。手取り早いおたからやのチェーン店に加盟しました。

今コロッケさんから、磯山さやかさんになりました。最初両国に出して、別にどこでもよかったんですけど、お店の場所を決めて、たまたま両国に出して、今はもともとあった錦糸町店を僕がそのまま引き継いでやってるという状況です。やってることは買取と開業コンサルティングです。

それから相続、事前対策のコンサルティングやらせていただけてます。不用品処分等を飯塚憲貴さんと一緒にご協力いただき、家一軒まるごと片付けを対応させていただきます。いろんなもん買うんですけど、特に私はちっちゃい物が中心なんですけどこういうのをやってですね。主におたからやオークションという会社オークションで売ったりですね。あといろんなオークションに行ったり、ヤフオクとかもあるんですけど、そういう所に行って、国内海外に売っているというビジネスですね。

理念はですね、この業界入って、僕ももう年としてね、サラリーマン時代にガツガツまあやったんであんまり働きたくないなと思ってですね。

実は古物やったのものんびり古物屋の親父でもやればいいかなぐらいしか思ってなかったんですね。こんな値段で買ってんのかって驚くような騙してるような業者さんが多いの。本当に知ってますね。それはそういうことやりたくないなということで、やっぱりお客様も喜んでいただかなくてはいいけないし。

もちろん私たちも適正な利益を取る。そして協力していただく会社さんも適正な利益ということですね三方よしというのを掲げてやらせていただけてます。そして最近はですね、今年に入ってなんですけど、買い取りだけじゃなくて、自分の親の相続も全然できてない。

事前対策できてなかったんです。その相続コンサルティング協会に入って勉強してですね。相続の事前対策のセミナー等を開かせて頂きました。無料セミナー開いて、相続自前対策相談を受けて、不動産とか、そしていろんな業種の方と一緒にですね、お客様のお悩みご相談事を解決していくということに取り組んでおります。今まで私もあんまりいいことしてなかったんですけど、たまたまりユースって、物を循環させるっていうのに当てはまってるのかなっていうのもありますし。高齢者の豊かさとして相続できちっと対策することによって残されたご家族も仲が仲良く将来暮らせるっていうところになると思いますので、対応してます。そしておまけですけど。

うなぎのフランチャルチェーンに加盟しました。ちょっとうなぎでもうやろうかと思ってます。ご清聴ありがとうございました。

■ 点鐘: 点鐘: 東京臨海西RC 三橋晶会長

